



2020年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月12日

上場会社名 東洋ドライルーブ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4976 URL <https://www.drilube.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯野 光彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 鈴木 茂生

TEL 03-3412-5711

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日

2020年3月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第2四半期の連結業績(2019年7月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第2四半期	2,999	11.2	183	13.3	254	28.0	190	38.9
2019年6月期第2四半期	2,696	1.9	211	34.9	352	21.0	311	6.3

(注) 包括利益 2020年6月期第2四半期 117百万円 (52.9%) 2019年6月期第2四半期 250百万円 (24.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第2四半期	143.76	
2019年6月期第2四半期	235.22	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期第2四半期	9,000	7,233	80.4	5,463.10
2019年6月期	8,935	7,168	80.2	5,414.08

(参考) 自己資本 2020年6月期第2四半期 7,233百万円 2019年6月期 7,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期		19.00		20.00	39.00
2020年6月期		20.00			
2020年6月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日～2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,862	5.6	290	19.7	428	29.0	335	33.7	253.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年2月12日)公表の「2020年6月期第2四半期累計期間業績予測値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期2Q	1,355,000 株	2019年6月期	1,355,000 株
期末自己株式数	2020年6月期2Q	30,967 株	2019年6月期	30,967 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期2Q	1,324,033 株	2019年6月期2Q	1,324,033 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年7月1日～2019年12月31日)における世界経済は、米国では個人消費は堅調でしたが、米中貿易摩擦の影響もあり、輸出がほぼ横ばいで設備投資がマイナスとなり、拡大ペースが緩やかになってきました。また欧州EU28カ国では海外経済の減速により、潜在成長率を下回る成長が続いています。アジアを見ますと、中国経済は大型減税等の景気刺激策にもかかわらず、米中貿易摩擦による下押しもあり、持ち直しが未だみられません。

日本経済は景気回復の動きに足踏みがみられ、鉱工業生産が消費増税後の反動で輸送機器を中心に減少、IT需要も復元には至らず企業収益は減少しました。個人消費は消費増税の影響もみられましたが、良好な雇用や所得の緩やかな増加を背景に、緩やかな回復基調にあります。このような状況の下、景気の基調判断は「製造業を中心に弱さが一段と増しているものの、緩やかに回復している」に据え置かれました。

この間の当社グループを取り巻く事業環境は、製造業では消費税率引き上げ前の駆け込み需要に対応した増産は見られず、輸出の低迷を主因として弱い動きとなりました。当社グループの主要販売先である自動車機器業界からの受託額は増加、光学機器業界も増加、電気・電子部品業界は減少となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループ業績につきましては、売上高は2,999百万円(前年同期比11.2%増)、営業利益は183百万円(前年同期比13.3%減)、経常利益は254百万円(前年同期比28.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は190百万円(前年同期比38.9%減)となりました。営業利益につきましては、当該期間の製品売上構成比率が変動したことなどを一因として前年同期比減益、そして経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、この期間の雑収入(前年同期比14百万円減)及び持分法による投資利益(前年同期比64百万円減)の減少などが減益要因となっております。

当第2四半期連結累計期間における営業概況は、次の通りです。

当社グループの主要販売先である自動車機器業界向けが、前年同期比13.8%の増収。光学機器業界向けは、前年同期比19.8%の増収。電気・電子機器業界向けは、前年同期比16.1%の減収となりました。この結果、ドライルーブ事業の売上高は2,999百万円(前年同期比11.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債及び純資産の状況

①資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ64百万円増加し、9,000百万円(前期末比0.7%増)となりました。これは主に、現金及び預金107百万円の増加、受取手形及び売掛金64百万円の増加、関係会社出資金82百万円の減少、有形固定資産26百万円の減少等によるものです。

②負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ0百万円減少し、1,766百万円(前期末比0.0%減)となりました。これは主に、支払手形及び買掛金38百万円の増加、1年内返済予定の長期借入金28百万円の減少、長期借入金25百万円の減少等によるものです。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ64百万円増加し、7,233百万円(前期末比0.9%増)となりました。これは主に、利益剰余金137百万円の増加、為替換算調整勘定79百万円の減少等によるものです。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は80.4%(前連結会計年度末は80.2%)となりました。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ181百万円減少し、3,609百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主たる増減要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により得られた資金は、271百万円（前年同期における営業活動により得られた資金は388百万円）となりました。これは主に、資金流入では税金等調整前四半期純利益254百万円、利息及び配当金の受取額105百万円、減価償却費104百万円、資金流出では売上債権の増加額72百万円、法人税等の支払額63百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動により使用した資金は、350百万円（前年同期における投資活動により得られた資金は307百万円）となりました。これは主に、資金流入では定期預金の払戻による収入366百万円、資金流出では定期預金の預入による支出654百万円、有形固定資産の取得による支出61百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により使用した資金は、81百万円（前年同期における財務活動により使用した資金は100百万円）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出53百万円、配当金の支払額26百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月12日付「2020年6月期第2四半期累計期間業績予測値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」において公表しましたとおり、2019年8月9日に公表しました2020年6月期の業績予想を下方修正いたしました。

当面の日本経済は、消費増税後の反動減が見込まれるものの、雇用・所得環境の改善を背景とした消費の増加などに支えられ、緩やかな成長が続く見通しです。但し、世界経済の減速で輸出の弱含みが長引いた場合、下振れる可能性があります。

当社の第2四半期会計期間以降につきましては、中国の経済減速の影響と国内外での自動車機器関連の受注回復の目途が読めず、不透明な業況を有しております。売上高は、当初予想より294百万円減少して5,862百万円となる見通しです。売上高が減少することにより営業利益は当初予想より132百万円減少し290百万円となる見込みであります。経常利益は持分法適用会社の投資利益の減少により428百万円（当初予測比：146百万円減）及び親会社株主に帰属する当期純利益は335百万円（当初予測比：77百万円減）となる見通しです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,166,963	4,274,146
受取手形及び売掛金	967,597	1,032,357
商品及び製品	56,939	55,353
仕掛品	28,354	23,731
原材料及び貯蔵品	129,236	140,923
その他	27,147	36,121
貸倒引当金	△4,556	△4,199
流動資産合計	5,371,682	5,558,434
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,151,768	2,146,304
減価償却累計額	△1,390,652	△1,417,514
建物及び構築物 (純額)	761,115	728,789
機械装置及び運搬具	2,050,839	2,123,632
減価償却累計額	△1,718,750	△1,764,507
機械装置及び運搬具 (純額)	332,088	359,124
工具、器具及び備品	237,884	241,879
減価償却累計額	△201,318	△208,279
工具、器具及び備品 (純額)	36,566	33,600
土地	1,208,268	1,210,087
建設仮勘定	44,725	24,750
有形固定資産合計	2,382,764	2,356,352
無形固定資産		
のれん	100,882	90,263
その他	25,427	21,407
無形固定資産合計	126,309	111,670
投資その他の資産		
投資有価証券	30,643	40,799
関係会社出資金	875,083	792,600
繰延税金資産	29,190	26,642
その他	119,900	113,664
投資その他の資産合計	1,054,816	973,706
固定資産合計	3,563,890	3,441,729
資産合計	8,935,573	9,000,164

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	449,955	488,453
短期借入金	105,592	105,592
1年内返済予定の長期借入金	86,725	58,700
未払金	56,331	45,183
未払費用	53,823	57,042
未払法人税等	56,545	56,546
賞与引当金	16,889	24,506
その他	59,682	78,082
流動負債合計	885,545	914,108
固定負債		
長期借入金	585,000	560,000
退職給付に係る負債	156,105	157,354
長期未払金	127,047	124,289
その他	13,459	11,092
固定負債合計	881,613	852,736
負債合計	1,767,159	1,766,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	375,956	375,956
資本剰余金	454,760	454,760
利益剰余金	6,227,004	6,364,391
自己株式	△11,567	△11,567
株主資本合計	7,046,153	7,183,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,047	16,009
為替換算調整勘定	113,213	33,769
その他の包括利益累計額合計	122,261	49,778
非支配株主持分	0	0
純資産合計	7,168,414	7,233,319
負債純資産合計	8,935,573	9,000,164

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
売上高	2,696,601	2,999,407
売上原価	2,034,353	2,307,185
売上総利益	662,248	692,222
販売費及び一般管理費	450,385	508,491
営業利益	211,862	183,730
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,211	3,567
為替差益	13,246	21,501
持分法による投資利益	108,249	43,656
その他	18,019	3,294
営業外収益合計	142,727	72,020
営業外費用		
支払利息	1,586	1,311
その他	26	328
営業外費用合計	1,613	1,639
経常利益	352,976	254,110
特別損失		
固定資産除却損	487	82
特別損失合計	487	82
税金等調整前四半期純利益	352,488	254,028
法人税、住民税及び事業税	66,215	64,187
法人税等還付税額	△39,763	—
法人税等調整額	14,888	△525
法人税等合計	41,340	63,662
四半期純利益	311,148	190,366
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△289	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	311,437	190,348

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	311,148	190,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,590	6,961
為替換算調整勘定	14,163	△55,159
持分法適用会社に対する持分相当額	△67,301	△24,302
その他の包括利益合計	△60,728	△72,500
四半期包括利益	250,419	117,865
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	250,587	117,865
非支配株主に係る四半期包括利益	△167	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	352,488	254,028
減価償却費	105,674	104,546
のれん償却額	—	10,619
持分法による投資損益 (△は益)	△108,249	△43,656
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,471	7,536
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	271	1,248
受取利息及び受取配当金	△3,212	△3,567
支払利息	1,586	1,311
為替差損益 (△は益)	△13,931	△22,013
固定資産除売却損益 (△は益)	487	66
売上債権の増減額 (△は増加)	79,114	△72,769
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△9,791	△6,737
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△12,805	△5,673
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,179	23,745
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,328	△807
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	4,156	△13,374
その他	107	△3,454
小計	398,513	231,049
利息及び配当金の受取額	3,211	105,570
利息の支払額	△1,617	△1,299
法人税等の支払額	△51,243	△63,607
法人税等の還付額	39,763	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	388,628	271,713
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△366,000	△654,208
定期預金の払戻による収入	366,000	366,000
有形固定資産の取得による支出	△24,584	△61,139
無形固定資産の取得による支出	△140	△2,527
出資金の回収による収入	329,640	—
その他	2,211	1,441
投資活動によるキャッシュ・フロー	307,126	△350,433
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	150,000	—
長期借入金の返済による支出	△224,940	△53,025
配当金の支払額	△25,156	△26,480
自己株式の取得による支出	△2	—
その他	△775	△2,473
財務活動によるキャッシュ・フロー	△100,875	△81,978
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,361	△20,377
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	593,517	△181,076
現金及び現金同等物の期首残高	3,287,691	3,790,859
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,881,209	3,609,782

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。